

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和6年度九州管内における作業船の実態把握検討業務																																								
業務概要	3. 業務内容 <table><tr><th>業 務 名 称</th><th>業 務 内 容</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td colspan="5">九州管内における作業船の実態把握検討業務</td></tr><tr><td>計画準備</td><td>計画準備</td><td>式</td><td>1</td><td rowspan="6">事前協議1回 中間報告1回 最終報告1回</td></tr><tr><td>協議・報告</td><td>協議・報告</td><td>回</td><td>3</td></tr><tr><td colspan="2">作業船の実態把握方法の検討</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>資料収集整理</td><td>式</td><td>1</td></tr><tr><td></td><td>作業船情報の現状調査</td><td>式</td><td>1</td></tr><tr><td></td><td>作業船把握の課題整理と把握方法の検討</td><td>式</td><td>1</td></tr><tr><td>成果物</td><td>業務完成図書作成</td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr></table>	業 務 名 称	業 務 内 容	単位	数量	摘 要	九州管内における作業船の実態把握検討業務					計画準備	計画準備	式	1	事前協議1回 中間報告1回 最終報告1回	協議・報告	協議・報告	回	3	作業船の実態把握方法の検討					資料収集整理	式	1		作業船情報の現状調査	式	1		作業船把握の課題整理と把握方法の検討	式	1	成果物	業務完成図書作成	式	1	
業 務 名 称	業 務 内 容	単位	数量	摘 要																																					
九州管内における作業船の実態把握検討業務																																									
計画準備	計画準備	式	1	事前協議1回 中間報告1回 最終報告1回																																					
協議・報告	協議・報告	回	3																																						
作業船の実態把握方法の検討																																									
	資料収集整理	式	1																																						
	作業船情報の現状調査	式	1																																						
	作業船把握の課題整理と把握方法の検討	式	1																																						
成果物	業務完成図書作成	式	1																																						
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官九州地方整備局副局長 坂井 功 福岡県福岡市博多区博多駅東2－10－7																																								
契約年月日	令和6年8月8日																																								
契約業者名	一般財団法人港湾空港総合技術センター																																								
契約業者の住所	東京都千代田区霞が関三丁目3番1																																								
契約金額（税込）	¥15,510,000																																								
予定価格（税込）	¥15,543,000																																								
随意契約によることとした理由	本業務は当局が実施する入札契約手続き業務等の効率化に資することを目的としており、九州管内の企業が保有する作業船の諸元や在港・稼働状況について全てを把握出来ていない実態に対応するため、作業船の各種情報把握に加え最新情報の網羅的な把握方法について検討する必要があることから、受注者に対して、1．予定技術者の経験および能力（技術者資格、業務執行技術力等）、2．実施方針（業務理解度、実施手順等）、3．特定テーマに対する技術提案（的確性、実現性）等の観点からプロポーザルの提出を求めたものである。 建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、一般財団法人港湾空港総合技術センターが最適であると判断されることから、会計法第29条の3第4項に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものとする。																																								
業務場所	発注者指定の場所																																								
業種区分	建設コンサルタント等																																								
履行期間（自）	令和6年8月8日																																								
履行期間（至）	令和7年2月28日																																								
備考																																									